

新型コロナウイルス感染症中小・小規模企業緊急総合支援事業 取組事例報告書

事業者情報	よみがな	ごうどうがいしゃめでいかるおふいすけー	所在エリア	道央・石狩
	事業者名	合同会社メディカルオフィスK		
	業種	サービス業	従業員規模	3名
	事業概要	札幌市中央区にあるフィットネスジムである。現役の医師が監修するフィットネスジムであり、予防医学の観点から生活習慣病等を予防する目的であり、このたびサウナも併設してリニューアルオープンした。		
	活用施策	事業再構築補助金・ものづくり補助金		
支援期間	2021年7月30日~2022年2月5日		担当専門家	新宮隆太

取組事例	現役医師がプロデュースするフィットネス&サウナで予防医学を実現
取組概要	予防医学のフィットネスジムを運営してきたが、コロナ禍によって感染拡大防止のため一度店舗を閉店するが、感染対策を万全に行ったサウナを併設して、地下鉄東西線西18丁目駅に近い富裕層向けにリニューアルオープンした。

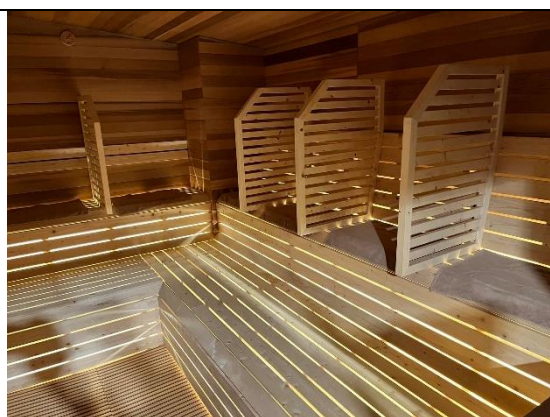
■写真・イラスト等



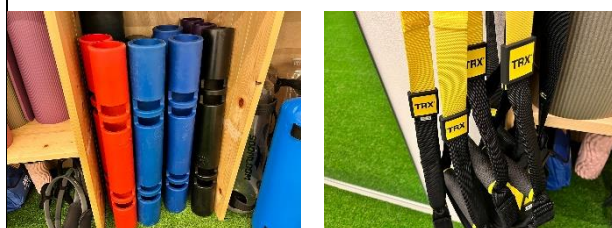
スタイリッシュな店舗外観



アロマロウリュのあるサウナ



個別換気システムのサウナ



細かい筋肉を鍛えるプログラム（バイパー・TRX）

■取組の経緯・背景

当社の経営するフィットネスジムは、当初、札幌駅近郊の創成川東地区に存在していたが、コロナ禍によって顧客が激減し、閉店を余儀なくされた。しかし、当社の取組は通常のフィットネスジムとは異なり、現役医師が経営者であり、病気にならない体づくりを目指すものであり、メディカルフィットネスとしていたため感染対策を万全に行って、コロナ禍を逆手に取り、よりコンセプトを明確化してサウナを併設し、予防医学を前面に押し出したメディカルフィットネス&サウナ SAM としてリニューアルオープンした。

■取組内容（特徴・工夫・進捗など）

①現役医師がプロデュースするフィットネスプログラム

医師であり、経営者の紅露（こうろ）氏は、本来、人間の身体は数百年単位で変化するものであり、現在の人間の身体は、食産業や便利な機能によって、悪い食生活・運動不足によって病気を引き起こしているのであり、人間らしい生活である日々の運動、日光を浴びる、自然界にある肉魚・野菜・豆類を食べることによって改善効果があると言及し、本来あるべき姿である生活習慣をフィットネスジムとサウナ、そして紅露氏自ら会員への生活習慣指導を行っている。

通常のフィットネスジムにあるようなマシンは設置せず、ピラティス・バイパー・TRX・アニマルフローなどの細かい筋肉を使うトレーニングプログラムを3名のトレーナーが指導を行うスタイルをとっている。トレーナーがいることによって、習慣化することと自分に厳しくトレーニングすることが可能となる。

また、低酸素室によるトレーニング室を新設し、よりトレーニング効果が上がるシステムを導入しており、アスリートのトレーニングにも対応できる施設としている。

②個別換気システム装備したアロマロウリュのあるサウナ

温浴施設にある通常のサウナとは異なり、温度も80～90度程度の低温に設定しており、回転率を上げるのではなく、身体の負担を少ないサウナとしている。個別換気システムを設置しており、感染症対策万全であり、白樺の木の香りなどのアロマロウリュによるリラックス効果のあるサウナとなっている。フィットネスジムで汗をかいた後に入るサウナによって自律神経を整え、快眠効果抜群であることから高血圧対策・精神疾患予防にも効果が期待できるものである。

■今後に向けて

会員制として秩序あるフィットネスジムとして開業したが、R3年12月からオミクロン株の感染拡大により会員数が伸び悩んでいるため、パブリシティによる口コミ効果を狙い、マスコミなどに訴求し、医療費が嵩む現代社会において、経済産業省が行っているヘルスケア産業としての取組として連携し、会員数を増加させていきたいと考えている。

当社の取組によって予防医学が広まり、医療費削減の機運が高まる起爆剤となる施設として、世の中に一石を投じていきたいと考える。

■支援の流れ

2021年7月 同社や事業計画に関するヒアリング等の支援・アドバイス

2021年11月 開業に向けて事業計画に関する提案などの支援・アドバイス

2021年12月 開業後の運営、プロモーション方法などの支援・アドバイス

2022年1月 会員集客方法など支援・アドバイスを実施した。